

12月11日は「東桂中」創立記念日

昭和22年創立 創立67周年

平成25年12月6日 東桂中学校長 黒部栄一

♪こんぺきの下 連なるみどり 光る流れに 若鮎踊る 清きふるさと東桂♪

この校歌は昭和32年に、作詞：勝 承夫 作曲：平井康三郎 により作られ、「校歌発表式」が盛大に行われたようです。清きふるさとで楽しく学び、未来に向けて発展していく母校を謳歌した内容で、口ずさみやすいメロディーでもあり、卒業してからも同窓会等で何度も歌ったことのある卒業生も多いことと思います。

12月11日には、本校創立67回目の創立記念日を迎えます。戦後の混沌とした時代に誕生し、7,618名（平成24年度末）の卒業生を輩出し、輝かしい歴史を刻んできました。創立記念日を迎え、歴史を振り返ってみたいと思います。

創立は 昭和22年

創立は、終戦後まもない昭和22年、それまでの「東桂国民学校」を廃止し、義務教育6・3・3制度の新しい「学制」により、「東桂中学校」として誕生しました。初代校長は中村武貞先生です。生徒数は68名でした。

初めの頃は東桂小学校の一部を借りて授業が行われていました。当時は、戦後の貧しい時代で、制服、カバンなどもそろわず、農繁期には臨時休業もあるほどで、家の仕事の手伝いで学校を休まなければならなかった生徒もいたようです。

創立の年の6月10日にPTAが発足、初代会長に佐藤明氏が選出されました。第1回の運動会は10月18日、校庭が小中共用だったので、小中合同で行われました。当時は、子どもの数も多く、それぞれの家でお寿司などごちそうを持ち寄り家族や親戚まで見に来たり一年で一度の地域の交流の場でもあり、賑やかな運動会でした。11月17日・18日には最初の修学旅行が行われました。当時は江ノ島、鎌倉だったようです。



昭和22年度 第一期卒業生

昭和29年、「都留市立東桂中学校」と改称

4月29日、谷村、宝村、禾生村、盛里村、東桂村が合併し、都留市が誕生しました。この日をもって、「都留市立東桂中学校」と改称されました。

昭和32年12月11日、新校舎（木造）完成

この日を**創立記念日**とする。

それまで間借りしていた東桂小学校の敷地から独立し、現在の地に待望の新校舎が建設され、12月11日に移転。

昭和32年、11月30日、校歌発表式

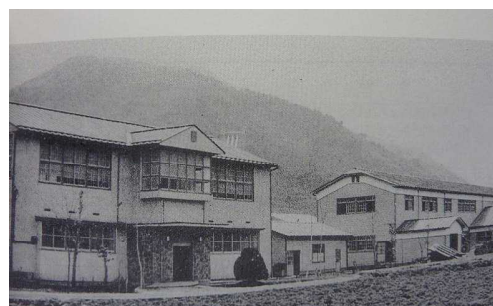
来賓多数出席し、盛大に発表会を行う。

昭和33年10月9日、中学校単独で大運動会開催

昭和35年9月27日、校庭スタンド建設



建築中の校舎（田んぼの中に）



昭和32年完成した頃の校舎（水槽山をバックに）

昭和38年12月25日 最初の「体育館」落成式
丸い屋根のモダンな建物でした。



昭和43年、第1回「学園祭」開催

これまで、運動会と文化祭が別に行われていたものを、一緒にして10月31日から3日間におたり、「学園祭」として開催しました。文化の部では、学年劇、クラス発表、音楽部の発表などあり、現在の礎となっています。体育の部では、全校生徒によるマスゲーム「行進」があり、3年生の仮装行列は好評でした。「桂鮎祭」の名称は10年ほどしてから名付けられました。

昭和47年8月9日、中学校専用プール竣工式

これまで小学校のプールを小中兼用として使用していました。

職員室のある棟と昭和38年落成の体育館

現在の校舎は昭和52年、58年に完成

昭和52年8月26日、第一期工事新校舎落成

現在の校舎の西側が第一期工事として完成、8月26日に落成式が行われました。

昭和52年11月26日、第1回校内強歩大会実施

現在のコースで校内強歩大会が新設されました。今年で37回目。



昭和54年、グランド照明灯、野球バックネット、クラブハウス完成

昭和58年3月24日、第二期工事校舎落成

現在の校舎の東側が第二期工事として完成。落成記念式典を挙げる。

第一期工事新校舎（後方） 昭和52年8月

昭和63年、テニスコート新設完成

平成9年、創立50周年記念式典挙行

9月13日に創立50周年を記念し、式典が行われ、記念誌が発刊されました。



平成24年3月 体育館大規模改修工事完了

屋根と骨組み、ステージのみ残し、床やトイレ、照明、暗幕等全てが新しくなり、新築同様の新しい体育館に生まれ変わりました。

平成25年3月 テニスコート改修工事完了

ダンプカー10台もの砂が入り排水効果に優れた素晴らしいテニスコートに変身。

現在の校舎

部活動のおもな戦績

※関東大会出場の記録を沿革誌から抜き出しましたが、記載漏れがあるかもしれません。ご容赦ください。

昭和39年	第10回県下中学校選抜野球大会優勝、県総体野球優勝	※創立以来初めての県大会優勝
昭和49年・50年	バスケット男女関東大会出場	
昭和53年	女子バレー、バスケットボール、卓球部関東大会出場	
昭和54年	女子バレー、卓球男子関東大会出場	平成5年 ラグビー関東大会出場
昭和55年	卓球関東大会出場	平成7年 ラグビー東日本大会出場・準優勝
昭和56年	女子バレー、卓球関東大会出場	平成8年 ソフトテニス関東大会出場
昭和61年・62年	女子バレー関東大会出場	平成9年・10年 女子バレー関東大会出場
昭和63年	野球部中等野球関東大会出場	平成21年 相撲関東大会出場
平成元年	ラグビー県優勝、関東大会出場	平成21年 ラグビー関東大会出場
平成2年	ラグビー関東大会出場	平成22年 女子バレー関東大会出場
平成4年	野球県選手権優勝、ラグビー関東大会出場	平成25年 空手女子（桂鮎部）が関東大会出場